



# News Letter

国際農業機械化研究会

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-12-3 新農林社内 電話 03-3291-5718・3674

INTERNATIONAL FARM MECHANIZATION RESEARCH SERVICE

c/o SHINNORIN-SHA, 1-12-3 KANDA NISHIKI-CHO, CHIYODA-KU, TOKYO, ZIP101-0054 JAPAN., TEL. 03-3291-5718・3674

News Letter 通巻 485号

2015. 6. 8

発行責任者

岸田義典

## 目次

# 2015

- インドの農業機械化の現状  
(株)新農林社社長 岸田義典 ..... 2
- 国別輸出入 (2015年4月) ..... 16
- WORLD NEWS ..... 21
- EVENTS CALENDER ..... 22

# Vol. 6

# インドの農業機械化の現状

(株)新農林社社長  
岸田義典氏

国際農業機械化研究会は、(株)新農林社と共催で、第 485 回海外農業機械事情報告会を平成 27 年 5 月 22 日（金）に開催した。講師は、(株)新農林社社長（(株)農機産業調査研究所社長）の岸田義典氏。同氏は、2015 年 2 月 23 日～25 日にかけてインドで開催された第 49 回 ISAE 年次大会に出席。また、IARI（The Indian Agricultural Research Institute：インド農業研究機関）と農業機械メーカー、そしてニューデリーにある New Holland のトラクタ工場を視察した。今回は、それらの内容を「インドの農業機械化の現状」と題し、資料と映像をもとに報告した。要旨は以下の通りである。

## 第 49 回 ISAE 年次大会

ISAE（Indian Society of Agricultural Engineers: インド農業工学会）の第 49 回年次大会とシンポジウムがインドのパンジャブ州ルディアナにあるパンジャブ農業大学（図 1）で開催されました。パンジャブ州はインドで最初に農業機械化が進んだところで、現在では農業機械メーカーが一番多い州です。インド国内外から約 500 名の農業工学者が集まり様々な発表や表彰等が行われました。米国の ASABE（The American Society of Agricultural and Biological Engineers：米国農業

生物工学会）の Terry Howell 会長（図 2）も来ていました。

インドには過去何回か訪問していますが、ルディアナのパンジャブ農業大学は初めてでした。1960 年代の終わりに、パンジャブ農業大学の農業工学技術大学の学長である C. M. Jacob 博士が私共のオフィスを訪問しました。引き続きやはり学長になった S. R. Verma 博士、B. S. Pathak 博士も来られました。現在の学長である J. S. Mahal 博士も 2000 年に JICA のプロジェクトで我が社を訪問しています。学長が 4 人も我が社を訪問していることもあり、

図1 パンジャブ農業大学



図2 ASABE の Terry Howell 会長(中央)



図3 ISAE 年次大会



Indra Mani 氏



数々の授賞式が行われた

